



常山のようにな

～ともに遊び ともに学び ともに育つ～

令和5年5月1日発行

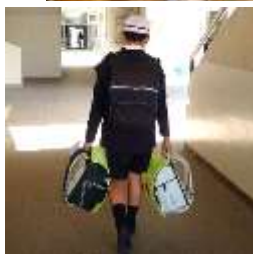


「初めて」で育つ！



新学期が始まって3週間、1年生が入学して2週間が過ぎました。1年生は毎日が「初めて」の連続。でも、実はどの学年の子どもたちもピカピカの新学年生で、毎日「初めて」を体験しています。高学年だから、下の学年のお世話ができて当然と思わないでくださいね。どの学年も初めてを体験しながら1年生と同じように成長している途中です。

入学式、1年生に寄り添うやさしい6年生の姿に胸が熱くなりました。



初めてのことは、大人だって緊張します。でも、その緊張を克服すると自信に変わります。人との関わりの中で、初めてのことを体験する（チャレンジする）緊張感は、子どもたちを確実に育てています。

保護者の方もチャレンジ

初めての学年、初めての教室、初めての勉強…毎日いろいろなことにチャレンジしている子どもたちです。確かに環境の変化は子どもたちを育ててくれていますが、そろそろ心も体も疲れた頃ではないでしょうか。

GWです。言葉はいりません。たまには、お子さんをぎゅっと抱きしめてあげてください。（いつもは妹や弟に譲って我慢しているお兄さんお姉さんも。中学年や高学年のお子さんも。）それが、私から保護者の方へのお願い（保護者の方のチャレンジ）です。

抱きしめるという会話

子どものころに 抱きしめられた記憶は
人の心の 奥のほうの
大切な場所に ずっと残っていく

そうして その記憶は
やさしさや 思いやりの大切さを教えてくれたり
ひとりぼっちじゃないんだって 思わせてくれたり
そこから先は行っちゃいけないよって 止めてくれたり
死んじやいたいくらい切ないときに 支えてくれたりする

子どもをもっと 抱きしめてあげてください
ちっちゃな心は いつも手をのばしています

「AC ジャパン CM」より

3月29日、1年生が使う靴箱をきれいにしたいと荘内中の生徒会と有志が3時間かけてペンキを塗ってくれました。

4月11日、1年生に気持ちよく入学式してほしいと6年生が、体育館や教室、トイレや花壇を掃除してくれました。

高学年は中学生を、低・中学年は高学年をと、先輩の姿をモデルにして成長しています。

入学式の前にも…

